

(1) 組合だより

# 組合だより

発行所 中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合

発行 昭和52年1月1日 第37号 印刷・アート印刷株式会社 《新年号》



謹んで新春の  
お慶びを申し上げます

1977年 元旦

中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合

服喪中につき年頭の御挨拶失礼いたします。

昨年は父死亡により組合員の皆様には、大変お世話になりました事に対し、心よりお礼申し上げます。五一年を思いおこします時、我が国の経済は高度成長より極めて、多くの不安定要因を内在しながら、減速成長へと、転換進行しております。

これら経済的要因が、ロッキード問題が原因か、政府は解散をし、年末衆議員選挙となり、新政府が誕生となりますが、我が国の経済を不況から引き上げ、早期景気の回復を願わずにはられません。而し国鉄料金、電話電報料金を値上げされ、これ等に関連し、諸物価の値上げが考えられ、国民生活を圧迫する状況が強く懸念されます。

昨年は春先より「冷害」の声が高く、一抹の不安の中で営農をして参りましたが、根釧地域は牧草に於いては、一番草で半年作を上廻り牧穫期の天候に恵まれ、良質の粗飼料が確保され、其れが要因か舎飼になってよりの乳量は前年比増となりました。

又、馬鈴薯においても近年にない全道的豊作となりました。



## 年頭のごあいさつ

中標津農業協同組合

組合長理事 児玉光彦

当地においても、豊作で一部御迷惑をおかけしました点もあらうと思いますが、移転新工場建設以来念願の満度操業をする事が出来ました。

異状気象による冷害害に見舞われた地域の多い中で、当地は豊作で、組合員の皆様の日頃の御努力と、心より敬意を表します。

本年は、酪農近代化方針の実践、又第三次農業構造改善の計画の年であります。

これらについては、組合員の皆様の立場になって進めて参ります。昨年よりの低成長経済は長く尾を引き国内的インフレの再燃も予想され、生活生産物価の高騰など農家経済においても、困難も考えられます。

農協も組合員の皆様と共に高度成長下の経営、営農に対し検討を加えると共に、低成長経済の上での農協経営、営農態型を組立てて行きたいと考えております。農協も三〇年の歴史を経過しました。この時に於いて組合員が農協を組織して居る原点到立返り、組合員の自主、自立、互助を基本として協同の力を結集し、多くの問題に立向おうではありませんか。最後に組合員の各位の御家族の御健勝を心より新念致しまして御挨拶を心致します。



三友盛行、千葉弘、宮脇正治、松隈健二、山本雪信、川上優、秋山政雄、鷺見孝、竹村満夫  
横田国雄、千葉清一、児玉光彦、石崎多門、青山喜代春

謹んで新年の御祝詞を御挨拶申し上げます。

顧りみますと昨日迄歩んで参りました昭和五十一年は誠に波乱に富んだ多事多難の年であったと謂はねばなりません。

失速経済の中で年を迎え経済の回復は遅々として進まず企業倒産が相次ぎ雇傭の減退から失業者の増大は社会問題として大きくクローズアップされ、政界は海外から投ぜられたロッキード事件により混迷の極に達し又水産界は米ソの専管水域二百カイリの宣言で深刻な打撃を蒙り、一方農民は相次いで天候の異常による全国的な大冷害に直面する等国内の凡ゆる分野が八方塞りの一年でしたが只僅かに救いとなりましたのは根釧地方の農業型態が純酪農であり又畑作についても寒地農業の基本の馬鈴薯ビートが主体の為冷害の直撃を免かれた事でありました。

一方共済組合の運営につきましては年度の頭初に人件費の合理化と車輛経費の節減による人工授精事業の立て直しを大命題として事業を推進して参りましたが、各位の御協力により漸く諸問題も解決の方途が立ちました事は誠に喜びに堪えないところであります。



# 年頭のごあいさつ

中標津町農業共済組合

組合長理事 水 沼 孝次郎

又家畜共済事業につきましても皆様の御協力により順調に推移し加入頭数平均共済金額共に計画を上廻る実績を樹立出来ました事はひとえに組合員各位の本事業に対する深い御理解と御協力の賜ものと茲に厚く御礼を申し上げる次第でございます。

然し乍ら酪農の大型化多頭化につれて乳牛の疾病も多様化し其の発生率も漸増の傾向にあり、中でも乳房炎の潜在化慢性化と高能力牛に多発する乳牛の産前産後の起立不能症は経営の根幹を揺るがす由々しい重大問題であると謂はねばなりません。

茲に昭和五十二年の新春を迎へ組合の事業を運営するに当り診療と損防事業を両輪としてより予防対策を強化し酪農経営をおびやかす之等病症群に対処し酪農安定の大城塞としての共済組合事業を益々発展推進すべく役員員一体となり努力致す所存でございます。

皆様の乳牛が馬がより健康であり実り多き年であります事を御祈り申し上げます。



駒井義一、武田勇、小館三郎、板橋松寿、荒昭一、西山一義、鈴木敏夫、氏家虎夫、影山文男、松田一、西井武、小山美芳、水沼孝次郎、藤井弘美、中垣金久、奥田勝佳、岡田英明

# 新年を 迎えて



中標津農協酪対  
会長 竹下日吉

新しい年を迎え、組合員皆様方には御健勝のこと、存じます。  
五十一年度は不況下の中でのインフレという年であり八・九%の乳価決定からはじまり、公共料金の値上でおわかりました。北海道、東北を中心とする冷害と早魃で全

国的な災害の多い年でもありません。当地方は例年になく好天気恵まれ牧草収穫も順調にはこび他管内へ移出が盛んであった事は異例のことであり、本年も好天でありますよう祈っております。  
世界的にはヨーロッパを除きア

メリカ、カナダ、ソ連等穀物の、増産と豊作が伝えられ飼料価格も安定しつゝ、あるようです。しかし経済事情の変化等によっていつ供給難が現われるか、資源小国、日本としては不安におびえざる得ないのであります。  
五十一年牛乳生産の伸びは全国的に数年続いた減少を上昇に転じ、喜んで良いのか？、残乳が心配され製品在庫増加、限度オーバー等、原因は冷夏不況、輸入増大等、流通、輸入問題に端を発し、L1牛乳等未解決問題も山積してあります。

## 組合との連携 更に強化を

部長

中標津農協青年部

佐々木 政行



あけましておめでとうございます。異常気象と農畜産物価格の低迷で終始した一年間も終り、今年こそはと、また新しい営業計画にとり組んでいる事と思えます。  
幸に、管内の天気の方は他地区に比し良好に推移し、牧草馬鈴薯、ビート等は二十〜五十%もの増収となりまた生乳生産量も大巾な増加を見た事は営業上よい結果をも

たらした事と思えます。  
しかし一方では生乳価格の低迷、でん粉価格も下落し、また労力収益性の低さから減反の一途をたどっているビートでさえ、大巾な価格の上積みがなされませんでした。これら一連の農業政策をみる時、農民を軽視した長期的な展望のない政策、価格体形のあり方に強い怒りを感じるものです。  
しかし、私達も自から農産物を生産する立場の使命として、より生産費を安く、経営の合理化に努めなければいけないと思うのです。  
青年部としても一層の生産活動の高揚のため部会を設けその中で積

極的にとり組んで来ています。今後は更に組合との連携を深めるため理事者との話し合い、組合員の営業意識調査、各戸の土壤検査に地を据えた活動にして行きたいと考えております。  
組合員の農協離れといわれる今日農協は自分たちが運営している最初であり最後の「とりで」ではないか。

組合が上部系統に従属せず、自分の組合を生かすのは実に組合員がその生産物、購入品を通して農協という器で長期的安定を図る、その生産物の販売において、また講

(五人以上製造業) 時間当り一、一〇〇円以上の獲得は農民差別廃止に対する悲願の要求です。  
やがて五十二年度の要求運動がはじまります。経済情勢は不況とインフレには変わりないようです。第三次酪農近代化計画、負債問題、輸入流通問題、構造政策等種々未解決が山積している中で自己の経営を守っていくことはやはり基本的技術の実践と組織への結集、團結によって、外圧より守る道以外はないと思います。  
新年に当り皆様の御活躍を念願いたしごあいさついたします。

入に対して商社との格差がある場合断乎追求すべきであると思うのだが。  
現在はコミュニケーションの時代とやらで、やたらとけんかせず仲良く。しかしその裏で組合に離反する事、そして注文をつける事せず上手に組合を使うのが良いと言うことを聞いた事があるが、その組合活動の本質を忘れかけたこの時代に一つの警鐘を鳴らしたい。青年部もこの重要な時代に組合員と組合の連携を更に強化し、はつらつと取組んで行きたいと思

います。組合員の皆さんの沢山の注文をお願い致します。

# 年頭に あたって

中標津農業協同組合

参事 成 田 武



明けましておめでとうございます。皆様ご健勝で新年を迎えられたこと、お慶び申し上げます。さて昨年の国内経済をふりかえって見ると不況とや、回復の基調が交錯する一年でありましたが、後半に入って公共料金引上げが生じ今後の物価不安を伴いつ、推移したと云えるようです。

年末近くなって衆議員の総選挙が行われ、その結果一部交待があり今後の経済路線はどう変わるであろうかと云いたいところですが何れにしても低成長下にあり不安定な状態が当面続くものと予測される。

随って農業も自らの力をつけるよう、経営体制を整えていかなければならないことを痛感します。このような中で管内農業はどうだったでしょうか。全道的な冷害の中で、当地域は幸いに気象的にも恵まれ、又皆さんのご努力により作物も順調、なお又経営面の質的向上に取組んでおられる成果も、じよじよに現われているようであり深く敬意を表する次第です。クミカンの状況は全体でみると十一月末で前年より、約七千万の好転、而し乍ら企業がそうであるように経済の格差が目

立ち始めているよう。勿論経済環境の影響多々あると存じますが、今後問題を共々検討し重点的に取組まなければならないことであろうと存じます。現在、全国的な運動として協同活動運動が叫ばれています。この考え方は低成長下に対処し、協同の力で営農と生活の向上の為の実践課題を見いだそうと云うもの。随って組合員、農協、連合会等それぞれの段階で行うべきことの探求と実践であり、今後懇談等を通じて皆さんのご意見を伺いたいと思っております。

# 年頭に あたって

中標津町農業共済組合

参事 駒 井 義 一



明けまして おめでとうございます。組合員の皆様には、御健勝にて新年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。さてかえりみますと、昨年は政局の昏迷、国内経済の低迷、異常気象による水稲地帯の冷害凶作等、農業をとりまく諸状況が極めて厳しい中であって、酪農を基幹とする当地方は探草期の天候回復と農家各位の御努力に依り、良質の飼料確保が出来得ましたことは御同慶にたえません。

管内は国内屈指の大型酪農地帯として盛々発展して参りましたが、従来多頭数飼育に加え更に質の向上が見直され、輸入牛の導入等優良乳牛飼養化が行われて来ましたことは、将来への希望と成果を期待致します。家畜共済事業も組合員各位の御理解御協力を戴き、加入頭数二万三千頭、一頭平均十三万円余の補償金額を確保させて頂きました。

一方死亡廃用事故につきましては前年比九〇パーセントで稍減少の傾向にありますが、病傷事故につきましては前年比一〇八パーセントと漸増の傾向にあり泌尿生殖器乳房疾患が相変らず多発して居りますことは、向後予防衛生対策に地道な努力を図らなければならぬ

事と存じます。家畜人工授精事業につきましては乳牛資質の向上、受胎率の向上を目的とし業務遂行について協力を戴いて参りましたが種付頭数前年比七％増加の傾向に推移致しましたので本年の牛乳生産の順調な伸びがあります様期待致します。農業災害補償制度の改正につきましては、当管内の多年の懸案事項でありました乳牛雄の五〇頭以上加入農家に対する国庫負担割合について、昭和五十二年より頭数区分が撤廃され一律二分の一の国庫負担が行なわれ家農負担が軽減されることになりました。この事は包括共済制度が昭和四十二年に改正されて以来十年目の才月を経過しましたが、全国的な視野の中で施行されている制度が、限られた多頭数飼育地帯である当管内の実態に即した制度に改正されましたことは、関係機関並に各位の耐々まざる御協力の賜と存する次第で御座居ります。本年も農業をとりまく諸事情は更に厳しさを予測されますが新たな希望のもと気魄と熱意を秘めながら頑張りたいものです。ここに新年に当り皆様の御健康と益々の御活躍を念願いたし御挨拶いたします。

# 組織強化と 活動の充実を

中標津農協婦人部

部長 安 達 いその



明けましてお目出度うございます。農村建設に向けて努力しています。本年もよろしくお願い申し上げます。私達婦人部は農協をより所として見舞いがちな根室にも此の様な事があるだろうかと思う位昨年の牧草と馬鈴薯は史上最高の豊作でしたが減産経済の中で農畜産物の価格の低迷とそれにアンバランスな農業機械と生産資材の高騰等私達を取り巻く現況はきびしいものがございます。私達農協婦人部では組織強化と活動の充実・生活合理化の促進・健康管理の推進・共同意識の高揚等一人では出来ない事を組織の中で学習し住みよく豊な

ようとしています。根室地区でも昨年二十周年記念大会を終え、婦人部組織が今後益々活躍されることを念じます。最後に中標津農協婦人部の組織の充実と部員皆様の御協力をお願いし、ご挨拶と致します。

根室地区でも昨年二十周年記念大会を終え、婦人部組織が今後益々活躍されることを念じます。最後に中標津農協婦人部の組織の充実と部員皆様の御協力をお願いし、ご挨拶と致します。



# 新しい年を迎えて

管理部 清水良雄

明けましておめでとうございます。組合員の皆様とご家族の方々にのご健勝にて、新春を迎えられたことと、心よりお慶びを申し上げます。

昨年来を振り返りますと、春早くから全国的に異常気象が続き、一部専門家からも冷害不作の恐れありと警告されていたが、世間一般は凶作なぞ昔話といった安易なうけとめ方であった。しかるに東北、北海道の冷害は深刻、大打撃を加え有史以来の大災害となった実情で言葉もない思いとなりました。

幸いに当地方は各種畑作とも順調推移、生乳の生産量も当初計画をうわまわる成果を上げましたことは組合員みなさんの日頃のご尽力ご苦労の賜と深く敬意を表する次第であります。

みなさんの組合も農協総合三ヶ年計画の最終年度のものであり、系統をあげて「農協貯金」「農協共済」に役員が一体となって強力に推進、夫々当初計画目標を達

成でできましたことは、組合員みなさんの理解と協力の賜と存じ厚くお礼を申し上げます。さて五十二度も経済並びに農政面の動きはなお厳しく予断を許せない年であり、それはまさに四十九年の石油ショックに次ぐ大きな試練の年になると考えなければなりません。この厳しい情勢下において農協系統金融が組合員の期待に

応え、真に農業生産や組合員の生活向上に寄与できます様、諸方策と共に農協系統全体が強化、推進し組合員みなさんの金融機関として親切で明るい農協となるよう、決意を新たに真剣に取りくんでゆきたいと存じますので積極的にご協力を願います。

みなさんの一層のご活躍とご健勝を祈念し新年のご挨拶といたします。





営農部長 伊藤 藤松 義

# 今一度

## 「経営の見直し」を

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年をふり返って見ると日本には今、経済政策も外交も存在しないと酷評される程この一年間政治はロッキード事件のみに係り我々国民が期待する政策はす

べて手遅れの状態を呈し今日の景気低迷の脱出を遅らせた大きな要因もそこにあつた様に思れます。高、管内の農業は全道的な凶作の中にあつて牧草を始め馬鈴薯・ビート共に例年になく豊作であつた事はせめてもの救

自の「経営の見直し」をする必要があると思ひます。畑作に於ては輪作体型の確立、酪農に於ては自給飼料の確保等まず土壤診断による適切な施肥管理による良い草づくり土づくりも一つの方法です。又乳牛の多頭飼育の現況を見るとき乳牛経済検定制度を十分に活用し乳牛個々の経済性の追求と合せて個体販売面に於いて附加価値を高める事が今後の酪農経営の課題として真剣に取組む必要があると思ひます。我国の経済も高度成長から低成長時代に入つ

た今日総べてのものは「量より質」への向上が望まれる転換期に移行しつゝ、あります。カナダからの輸入牛も本年は立派な産特が生れる事でもあり之を機会に乳牛の資質の改良に積極的に取組んでゆきたいと思ひます。昭和五十一年は総選挙も終り新しい内閣の下に新しい農業政策も打ち出される訳ですが我々農民にとつて流した汗が報れる様な良い年である事を切望してやみません。



購買部長 千葉 益雄

# 新しい年を迎えて

明けましてお芽出度うご座います。五二年の新春を迎へ組合員の皆様には益々ご健祥の事とお慶び申上ります。

過去三、四年続いた不安定な経済状況の下で五一年も早足で過ぎ去つてしまつた感じですが。

新しく迎えた五二年も安定した生活が出来る年である様願つて居りますが又々不安な年が続くものと思われてなりません。例年繰り返されて居る不況の中で我達職員が組合員の生産基盤に直結する営農資材と生活資材

等を取扱いする一職員として身の引き締まる思いがしてなりません。さて我々が担当する購買事業の本五一年度(三月末)に於ける取扱計画により予想扱高を申し上げますと営農資材と生産店舗を合計して一〇%以

上も上廻るものと予想され組合員の方々のご理解ある系統組織を認識されご協力下さつて居ります事を新年に当り改めて厚くお礼申上ります。今年度の資材の価格については全く明るい材料も見当りません。十一月より公共料金等が値上げされて少からず影響のある鉄道運賃の値上等すべて下廻る要素は全く見当らず営農資材として使われている殆んどが諸外国に依存して居る現況の中で皆さん方が新聞等で既にご承知の通り種子が一〇%前後又農機具・農薬等値上要因の全くない資材等

ですら運賃値上等により便乗的な値上げがされ様としています私達を取巻く環境は低成長又不安定のうちに進み又々一層きびしさを増すほのと思われてなりません。此の様な状況の中で我々も心を引き締め購買事業に対する組合員の皆さん方への供給の担い手として担当職員共々一層頑張り度いと思ひますので購買事業に対する深いご理解とご協力を願ひまして簡単ではありますが年頭のごあいさつと致します。



# 今年の課題は

組合員相談室長

## 三浦 準治

組合員の皆さん明けましてお目出度うございます。

昨年は豪雨による災害、東北・北海道の冷害、そして道北を中心とした早害による牧草の生育不良など、農業関係は総じて暗い話が多かったような気がします。幸い私の地帯は畑作、牧草、牛乳とも平年を上廻る成績で本当に良かったと思います。

さて今年はどうでしょう。正月にふさわしい景気の良い話題でもと思いい色々と考えて見たがそれらしい話は今の所見当り書くにも書きようがないと云うのが本音である。むしろ暗い話題が多くてどうしてもそちらの方の話になってしまいがかんべんして貰って私なりに今年を占って見ようと思います。

一番気になるのは原油の値上げである。暮れにカタールにオベック(石油輸出機構)参加一三カ国の石油担当の大臣が集って五%~一〇%の二本立てアップを決定した

のは御承知の通りである。油の価格はすべての物価に影響を及ぼすことはオイルショックのときにい

やと云うほど知らされ未だにその傷は治ってないからだ。今後の成り行きが心配される場所である。次はE.E.Cの問題で、日本は沢山物を売るのが買方ではさっぱりではないかと云う苦情である。これには日本も云い分はあるようだが何れにしても景気対策上そう簡単に輸出を減らす訳に行かないのが日本の事情でもある。そこで苦肉の策として今後E.E.C諸国ももつと物を買ってバランスを取りたいと云う事である。当然農畜産物も買う品目の中に入るの言をまたない。ヨーロッパと云つても農業

国が多いからである。本当にそんなことになったら大変と早速農畜物輸入阻止の運動を暮れより展開中である。

もう一つ、二〇〇カイリの問題である。米・ソとも一方的に宣言を

してどこまで魚をとらしてくれるのかさっぱりわからない状態である。魚がとれなくなれば肉が良くなるから酪農家にはプラスになると云う人もいるが、そう簡単に問屋はおろさない。第一魚粕が不足すれば飼料は値上げするし、ねり製品の減産ともなれば澱粉の消費にも影響するだろう。更に大事なことは農畜物の輸入を増大させるきっかけを作る口実になりかねない。かつて肉の大暴落を経験したがもとはと云えば輸入のし過ぎが一番大きな原因になったのは御承知の通りである。漁業の落目で農業が良くなることは私はないと思う。自分さえ良ければと云う考えは通用しない世の中であることを充分認識し、大所小所を問わず連帯感の気持を常に持ちながら物事を判断して行きたいものである。



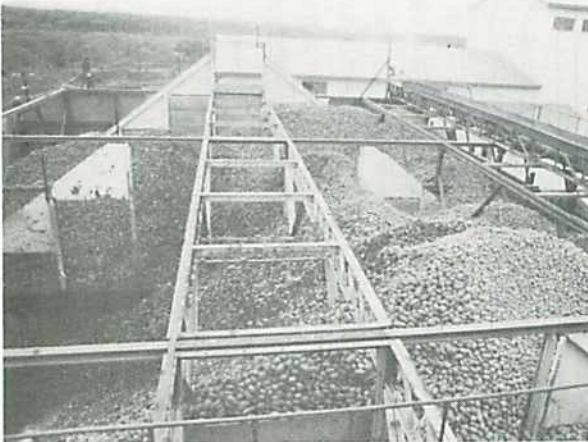
# 澱粉工場の操業終る

農 産 課

九月一日から操業した農協合理化澱粉工場が馬鈴薯耕作者の方々の御協力により十二月二日をもって終了致しました。

操業期間は実質九〇日間で五九万票(内清里より十五万票)の原料馬鈴薯を受入れ、澱粉約二七万袋を生産した。

本年はかなりの豊作で、原料として受入れた中で、紅丸七八%、〇〇円の融資をしています。



豊作で59万票を処理した合理化澱粉工場 (11/6写す)

エニワ二〇%、その他二%となっており、平均反収五〇俵を超える農家が多く前年比一割強の増収が見込れる。

しかしながら、澱粉の現物取引があまり良い状態といえないため農協では全員「共計」に入る様呼びかけをしています。



# 本組合の 旧事務所解体

## 管 理 課



新築当時の事務所

最近特に老朽化著しく、屋根トタンもはがれだしてきたので、若し通交者にも当っては大変と、去る、十一月十九日開催の理事会で協議の結果、解体することに決定し、五十一年暮れでその姿を消すことになった。



昭和33年頃の事務所

中標津農業協同組合が誕生して間もなく、昭和二十六年に、組合員の協同活動の拠点として、当時としては町内随一を誇る建物として本組合の事務所が、一階に購買店舗と中標津支所、二階には本部事務室と会議室の二階建て組合員の協同の力によって新築された。



解体直前の事務所

以来この事務所には、農業共済組合、農業改良普及所、開拓指導所等の、関係各機関が入所しこの事務所の中で、密接な連携をとりながら農業の振興と、協同活動の発展のため、その使命の道を歩み続けてきた。

戦後の混乱期のまだ鎮まらぬうちに、数年に亘る冷害凶作の打撃を破り、そしてこれに又追い討ちを掛けるような、その後の高度成長経済期における工業偏重の煽りを受けて離農者が続出する等、組合員の神経も高張り、時には大声で職員を怒鳴りつけたり、又十キロ程の配給米が借れなかったり、苦しかった想い出、なつかしい想い出等、組合員の方々にも色々な想い出のあつた事務所ではなかつたらうか。



誕生した俵橋連合婦人会

も高一層の理解を得るため、組合員はじめ方々の力によって、町長道議会議員等の人材を送り出したのもこの事務所からである。

協同活動の拠点として、重大な使命を帯びて二十年、風雨風雪に耐え抜いて来たが、寄る歳月の流れには抗しきれず次第に老朽化が進み、ある時兎玉理事（現組合長）が用便中、床が落ちて便槽に落下すると云う突えぬ危険な事故（怪我もなく、組合員の方や来客でなくてさいわい）等も発生して遂に危険になり、昭和四十五年に組合員の悠久の発展を新事務所へ託してその使命を終え、昭和五十一年のゆく年とともに今その姿も消えゆくとうとしている。

学校と中心として活動を行なうことを目的にこの程、俵橋、東俵橋、共成、南俵橋第一、第二の婦人部員が集まり連合婦人会の結成式が行なわれた。

俵橋へき地集会所に三十六名が出席、話しあいの結果、全員が賛成の意見で俵橋連合婦人会が誕生した。

# 俵橋連合婦人会誕生

主な行事等の事業計画は、一月の新年会で全員が出席した中で決めることにし、会長に佐々木薫子さん、副会長に目下よしみさんを選出、会費は一人年間五〇〇円。

# 第十五回全道農協大会開く

## 一、二、三〇〇人集う (札幌)

「協同活動の実践」と「基本農政の確立」をかねて、第十五回北海道農協大会は、札幌市の北海道厚生年金会館に、全道から農協代表二千三百人余りが参加してこの程盛大に開かれた。当組合から児玉組合長外六名出席した。

大会は、北農連合唱団の「あすの大地に」の農協歌で始まり、午前十時十五分開会宣言。国歌と農協組合員綱領唱和のあと、早坂正吉大会長が「前回の大会は、高度経済成長下に開かれたが、今回は減速経済のもとであり、この三年間に石油ショックなど情勢は大きく変わって厳しい。

いまこそ協同活動が一層重要であり、本大会を通して団結の強化を確認するとともに、北海道農業に自信と誇りをもつとともに努力しよう」と力強くあいさつ、万雷の拍手に包まれた。

来賓には、大会の途中堂垣内道知事がかけつけたのをはじめ、板垣札幌市長からも祝辞があった。星野久三郎、大会運営委員長報告に続き、議長団には林省三、音更町農協長と田島源一、深川市農協長を連任。北修二、北農中央会副会長の経過があつて議事に入った。

議案一、「北海道農協協同活動の実践」は王藤勇、ホクレン副会長、議案二「北海道農業確立のための基本農政対策」は安孫子和彦、北農中央会常務が提案説明。

これに対して須田喜市、朝日町農協長から「組織討議を徹底し実践目標を推進するとともに基本農政の役割が重要なので決意をき

このあと総合討議では、大会運営上、議長の指名により六人の代表から「減速経済下で、今後ホクレンの役割が重要なので決意をき

宮北信連会長らがこれにこたえた。特に早坂大会長は「今後の協同活動等の運動を人づくりに全力を傾けて推進したい」と強調、太田会長は「四年前、ホクレン経営白書

を出し一九九〇年まで努力成果をあげたが、さらにことしからは中期五か年計画をたて努力している」ことを具体的に説明、さらに宮地会長からは「都市農協信用事業対策と軽種馬関係融資対策」について経過を述べた。

大会は、この討議のあと「北海道農協協同活動の実践に関する決議(案)」、「(西脇寅一郎、江別市農協長朗読)」、「北海道農業確立のための基本農政対策に関する決議(案)」、「(床鍋繁則、西網走農協長朗読)を満場の拍手で決議(別掲)。中村盛雄、共済連副会長の大会宣言、高橋雄之助、北農連常任顧問の唱和による万歳三唱で閉会した。

一月 月はじめはまた寒気が入りやすいでしょう。その後寒さのゆるむ期間がありますが、月半ば頃には大陸の高気圧が発達し日本海側では雪が降りやすくなります。平均気温は並み、降水量は並みかやや多い。

二月 低気圧の通過後一時季節風の強まる時期がありますが、月間では雪が降りやすく、局地的

間が多い見込みです。しかし、上旬や下旬には本州南岸から北上する低気圧が見込まれ、道東方面でも局地的大雪の降るおそれがあります。平均気温は並みないしやや高く、降水量は日本海側で並みかやや少ない。大平洋側

月別予報

概況 二期の間寒暖の変動が大きい見込みです。一月は寒さの和らぐ期間も

1月・2月

### 天気予報

#### 札幌管区気象台

概況 二期の間寒暖の変動が大きい見込みです。一月は寒さの和らぐ期間も

月別予報

一月 月はじめはまた寒気が入りやすいでしょう。その後寒さのゆるむ期間がありますが、月半ば頃には大陸の高気圧が発達し日本海側では雪が降りやすくなります。平均気温は並み、降水量は並みかやや多い。

二月 低気圧の通過後一時季節風の強まる時期がありますが、月間では雪が降りやすく、局地的

間が多い見込みです。しかし、上旬や下旬には本州南岸から北上する低気圧が見込まれ、道東方面でも局地的大雪の降るおそれがあります。平均気温は並みないしやや高く、降水量は日本海側で並みかやや少ない。大平洋側



交流会に出席した花嫁さん  
(右から筒井さん、日下さん、松本さん)

# “夢”のある生活 夫と共に働く幸せ

## 農家に嫁いだ花嫁さんを囲む 交流会

酪農家に嫁いだ若妻の方々、新しい生活でどの様にやっているのか。そのナマの声を通して地元農業後継者の“花嫁獲得”の参考にしよう」と、道農業会議と根室地方後継者対策連絡協議会が企画、「農家に嫁いだ花嫁さんを囲む交流会」が開催された。

二日間の日程で養老牛温泉、藤屋旅館に根室管内一市三町から若妻十九人と、道農業会議、根室支庁、各市町村、農協、農業委員会との関係者十数人も出席し、なごやかに交流会がもたれた。

酪農家に嫁いで良かったこととしては、全員が「夫とともに働くことができる幸せ。『夢』のある生活」とはつきり言う。

又、問題点については、「大型機械が入り、経営の拡大がさかんであるが、主婦の労働条件が改善されていない。年中無休の生活は、やはりきつい。ヘルパー制度等を考え、たまにはレジャーを楽しめるような時間を」といった意見が出され関係者の関心を集めた。

一方、農業後継者の花嫁不足問題については、「実際に農家に入り、生活ぶりを自分の目で確かめることが大事です」と実習経験のある人は言う。

中標津農協からは、昨年四月に結婚した筒井鈴子さん(西当幌)と同じく十二月の松本富子さん(北光)、十二月五日に結婚したばかりの日下恵美子さんの三人が出席しました。

筒井さんと日下さんは共に中標津出身ですが農家は幼ない頃しか記憶がない二人。又松本さんは、鳥取県出身で農家は初めてでも一生懸命がらばっています。

この交流会は昨年初めて開かれ「農業後継者の花嫁不足が真剣に叫ばれている中で大いに意義があった」と好評であった。

(有機質43%)

チッソ			リンサン			カリ			クド
全量	アンモニア態	有機態	全量	可溶性	水溶性	全量	水溶性	く溶性	
6	5	1	7	7	5	7	7	3	

価格20kg1,150~1,200円(概算)

## 新肥料Aコープ

有機化成

S677

の紹介!!

明年度の肥料銘柄につきまは、既に関係機関と協議の上、選定、取りまとめ配送中でありますが此の度Aコープ有機化成S677が新しくホクレン扱いされることになりました。この肥料は従来の有機化成より価格は大変安く内容も優れているのでご紹介申し上げます。

●Aコープ有機化成S677の保証成分(上記を参照)

●Aコープ有機化成S677の特徴

一、有機質の原料は、糖蜜アルコール発酵母液を腐植化(たい肥化)したもので、完熟たい肥と同様に腐植酸、アミノ酸が主成分です。故に、安全で効果の高い肥料です。連用することにより更に効果が上ります。

二、有機質の働きで無機質のチッソとリンサン効果が高まり根張りを良くし、作物の生育を健全にします。

三、副産物を原料としておりますので、安定供給ができ価格が安くもつとも経済的です。

四、Aコープ高度化成と連用することにより地力を維持します。

●S677の施肥量

ビート、馬鈴薯には十アール当り三袋(六〇kg)程度です。有機化成のみの施肥は出来ません。

## 配合飼料の表示内容が変わります

飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律より

現在みなさんにご利用いただいております配合飼料の容器等に表示したり、カタログ、パンフレット等で説明されていた内容が一部変わります。

① 何故改正されたのか  
現在までの法律は、飼料の統制撤廃直後の昭和28年に制定されたものであり、飼料の品質を保全し、その公正な取引を確保することを目的としておりまして、わが国の近年における畜産の諸情勢をみますと、食生活の向上によって畜産物の需要の増加と生産拡大で、飼料の需要規模が格段に増大したほか畜産経営形態の変化が進み、飼料の種類、品質、給与の実態等も大きく変わりました。また最近では食品の安全性に対する諸問題が発生してまいりますので、飼料及び飼

料の品質改善に関する「飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律」と今度施行される「飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律」をくらべて主な改正の内容また必要な処置についてご案内申し上げます。

② 改正された大きな点  
● 配合飼料を利用される畜産農家のみならず、飼料の栄養成分に関する品質、また使用原料等がより正確に識別することが出来るようにし、しかも経営に役だつ内容に整備充実されました。

● そして生産された畜産物、すなわち食品の安全性という面での、配合飼料需要者と畜産物の消費者を保護するために、飼料及び飼料添加物についての安全利用出来るものを使用し表示することとし

● 配合飼料の製造するメーカーは、この法律の主旨にそつて、良質の原料を使用して製造すると共にその栄養成分や使用原料、使用飼料添加物の内容、そして安全性について事前に規格適合を公的機関で受検し、利用され

るみなさんが明らかに判るよう容器に表示することが義務づけられております。

③ 改正された具体的な点  
● 栄養成分表示について従来一般成分といわれる粗蛋白質、粗脂肪、粗セルロース、粗灰分の4つのほかに、カルシウム、リン、可消化養分総量(TDN)、可消化粗蛋白質(DCP)の4つを加え、8つの栄養成分を表示することになりました。

● 含有する飼料添加物の表示については使用出来る添加物に限られており、なんでも家畜に効くからといって混合することは認められなくなりました。基準の範囲で使用し、使用した添加物の名称と量をはっきり利用者に表示します。また生産する畜産物に対して、食用を目的として屠殺する前7日間(従来5日間)添加物を混合した飼料は使用してならず、混合してない飼料即ち休薬飼料を利用することになります。

● 改正による実施は昭和52年1月23日で各社準備中です。なお休薬飼料は養豚、プロイラーに多く使用されています。紙袋の表示内容について次回の「組合だより」に掲載します。

● 作品集め期間(三日間)  
一月十七日～十九日

● つけもの集め期間  
一月十九日(一日間)

● 展示期間(二日間)  
一月二十日～二十一日

● 古着市

## 婦人部からお知らせ

作品、つけもの展示とボーリング運動会・古着市の開催

一月二十一日(十時から)  
(会場は農協会議室です)  
● ボーリング運動会  
一月二十一日(午後一時)  
(ボーリングは東武ホール)

第四回中標津町消費生活展の協力について

昭和五十二年一月二十七日～三十一日(五日間)、中標津町公民館で消費生活展が開催されますが農協婦人部でも協力することになりました。

今年で三年目を迎える作品、つけもの展示とボーリング運動会を下記日時で行ないますので御協力下さい。

高、今年は漬物の審査はやめて皆さん方の自慢の漬物を出してもらい試食しあうということにしました。また、町内泉婦人会より古着市をやりたいという申し込がありましたので、当日あわせて行ないますので多数お集り下さい。

高、出品する展示物には、材料作り方、用途などの説明文をつけて下さい。

★若妻の集いを一月二十四・五日の二日間(予定)行なう計画です。ので出席できるように予定を立てて下さい★

# 総代協議会と運営委員会

## 制度改正と事業成績等を議題に 中標津共済研修室で開く

中標津町農業共済組合では、去る十二月十五日に中標津診療所運営委員会、また十八日には中標津地区総代協議会を、それぞれ午前十時から共済の研修室を会場に開催した。

両日とも好天にめぐまれ、年末を迎えた多忙な時期にもかかわらず、制度改正では、組合員の皆さん共々長年の懸案でありました

掛金の国庫負担二分の一が、頭数に関係なく行なわれること。また総代の選出方法について組合の選択により無投票当選制（完全立候補制）といひ、立候補者が定数以内であるときは投票を行わずに当選人となる、また投票を行なった場合、立候補者以外への投票は無効となる）の採用ができるなどである。これらは、いずれも米春の総代会の決定を受けなければなりません。これらについて説明質疑が行なわれた。



12月15日開催の中標津診療所運営委員会



12月18日開催の中標津地区総代協議会

# 井浜日誌

11月21日～12月20日

- 11月22日 廃用畜連合会現地立会認定（中標津・計根別）
- ホクレン高橋専務理事来所
- 11月24日 死産事故低下検討委員会（釧路）
- 11月25日 家畜衛生研修会（川湯）
- 11月29日 根鋼管内職員会役員会（釧路）
- 11月30日 農業関係技術員連絡協議会（中標津町公民館）
- 12月2日 根室家畜保健衛生所加藤課長外来所。
- 12月6日 正副組合長委員長会議（共済組合研修室）
- 12月8日 連合会病傷事故審査（釧路）
- 組合だより編集会議（中標津農協）
- 12月9日 共済組合根鋼管内組合長会議（釧路）
- 12月13日 第五回理事会開催（共済組合研修室）
- 12月15日 中標津家畜診療所運営委員会開催（共済組合研修室）
- 12月16日 計根別家畜診療所運

運営委員会開催（計根別診療所）

12月17日 計根別地区総代協議会開催（計根別診療所）

12月18日 中標津地区総代協議会開催（共済組合研修室）

12月20日 三菱化成工業KK新興事業部今井生化学課課長補佐外来所。

**お断わり**  
新春号ですのでカメラ訪問はお休みにいたしました。

### 点線面

昨年の中標津での話題の一つに、驚くべき数字の伸びをみせた交通事故があった。

北海道は全国的にみても第一位の不名誉な実績を持ち、その北海道の中でも中標津はトップである。

町をあげての交通安全対策をよそに、その数字は一向に下へさがらなかつた。

今年は皆んな一人一人が心がけて、よい成績をあげたいものである。

酒を飲む機会の多い正月から「飲んだら乗るな」でいきたいものである。

組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬
藤原勝一	0	1	1	山崎 翠	0	0	0	八木原明治郎	0	0	0				
秋山実太	1	0	0	藤田貞蔵	0	0	1	中浦健夫	0	0	0				
佐藤春行	1	1	0	藤田誠一	0	0	0	前原秀隆	0	0	0				
佐藤一二	0	0	0	剣持幸男	0	0	0	町田芳照	0	0	1				
清原由太郎	0	0	0	遠藤与畏二	1	0	0	房川喜清	0	0	0				
湯山 稔	1	1	1	宮田正晴	1	1	0	宮脇正治	0	0	1				
湯山幸男	0	1	1	鷲見孝男	1	1	1	滝本信孝	1	1	2				
三宅 要	0	0	0	真部 愈	0	0	0	富沢保男	1	0	0				
門馬四郎	0	0	0	渡辺利秋	1	0	1	谷村茂夫	0	0	1				
中塚文夫	1	1	0	田代良司	1	1	1	武田三郎	0	0	0				
石原竜雄	0	0	0	相沢武雄	0	0	0	藤井弘美	0	0	1				
西井 武	0	0	1	太田俊昌	1	1	0	北村一仁	1	0	0				
土井上友一	0	0	1	古瀬敏弘	1	0	1	杉本匡視	0	1	1				
土井上政雄	1	1	1	小谷盛一	0	0	0	佐藤載康	1	0	0				
小沼佐太男	0	0	0	秋山政雄	0	0	0	松本金市	0	0	0				
熊谷 正	0	0	1	齊藤富吉	0	1	1	飲野一郎	1	1	1				
山本雪信	1	1	1	広瀬定夫	1	1	1	横田国雄	0	0	0				
真野米光	1	2	1	半沢勇雄	1	1	1	竹下日吉	2	1	1				
寺島今朝松	1	1	1	笠原良夫	0	1	1	柳田治郎	1	0	0				
佐藤憲治	1	1	1	武田伊三郎	1	0	0	青木喜三	0	0	0				
佐藤忠男	0	0	0	後木 章	2	2	1	青木重次	1	1	1				
佐藤和夫	1	1	0	久保花次郎	0	1	1	関又左工門	0	0	0				
塩田専治	3	3	3	松本豊治	1	2	2	横田好一	1	0	0				
五十嵐徳次	1	1	1	新井 真	0	0	0								
田中清司	0	0	0	片野 博	1	1	1								
山本秀夫	1	0	0	第二俣落地区											
安達武蔵	0	0	0	西村徳守	2	2	1								
志賀安尾	1	1	1	保科 清	1	2	1								
志賀正治	0	0	0	松岡喜代之助	0	0	0								
篠永鉄雄	0	0	0	田代 昭	1	1	0								
俣落地区				井ノ口定則	1	0	0								
原 藤子	0	0	0	安江八五郎	1	0	1								
大木敏夫	1	1	1	剣持広昭	0	0	0								
小林金司	0	0	0	齊藤 別	0	0	0								
板橋松寿	0	1	0	白石孝治	1	2	2								
岩井 昇	0	0	0	山口広幸	2	0	0								
服部一好	0	0	0	沖 一美	1	1	1								
遠藤太一	0	0	0	片岡宅次	0	0	0								
遠藤幸吉	0	0	1	弾正原正春	1	1	0								
高橋正三	0	0	0	国光 昭	1	1	0								
松村晴由	0	0	0	遠藤直行	0	0	0								
小山美芳	0	0	0	佐伯梶次	0	0	1								
本村正春	0	1	1	来栖 寛	0	0	0								
菅原 清	0	0	0	川村清身	0	0	0								
上村太平	1	0	0	加藤 繁	0	1	1								
上村政則	0	0	0	萩原蝶七	1	1	1								
上村 力	0	0	1	星野昇司	0	1	0								
松本 勇	0	0	0	星野盛恵	3	0	0								
藤原信男	0	1	0	滝本勇雄	0	0	1								
遠藤忠義	2	0	1	滝ヶ平初美	0	0	0								
山下鉄男	1	2	1	滝ヶ平茂	0	0	0								
阿部幸一	0	0	0	滝ヶ平妓夫	0	1	1								
上ヶ島春雄	0	0	0	内山 勲	0	0	0								

旬別個乳検査成績 (ランク別戸数)

ランク別旬	0	1	2	3	4	5	合計
上旬	196	105	16	2	0	0	319
中旬	190	107	20	2	0	0	319
下旬	180	121	17	1	0	0	319
合計	566	333	53	5	0	0	957
合格率	59.2	34.8	5.5	0.5	0	0	100

地区別個乳合格率

地区旬	当幌	中標津	俵橋	開陽	武佐	第二俣落	俣落	平均
上旬	100	100	100	100	98.3	98.0	100	99.4
中旬	100	98.1	100	100	98.3	100	100	99.4
下旬	100	100	100	100	98.3	100	100	99.7
月平均	100	99.4	100	100	98.3	99.3	100	99.5

## 12月乳質検査成績表

中標津農業協同組合

組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬
当幌地区				高藤祐蔵	0	1	1	高橋一男	2	2	1	大西英明	0	1	0
飯島光五郎	0	0	0	連田弘	1	1	1	高平幸夫	0	0	0	福島昭憲	0	0	0
飯島清一	0	0	0	永谷雄幸	0	0	0	中本要次郎	0	1	0	下川原秀子	0	0	0
奥田勝佳	1	0	1	長繩弘	1	0	0	半沢かね	0	0	0	三輪貞夫	0	0	0
奥田岩男	0	0	0	麻郷地忠	0	0	1	国見正雪	0	0	1	西山一義	0	0	0
中山安寿	0	0	0	麻郷地忠勝	1	1	1	国見実	0	0	0	佐々木武雄	0	0	0
山川健三	0	0	0	麻針晴信	0	1	0	齐藤哲雄	0	1	1	日下一芳	0	0	0
阿部俊勝	0	1	1	佐藤吉次	—	—	—	齐藤栄七	1	1	1	石田春夫	2	2	2
鈴木吉三	0	0	0	花川秀一	0	0	0	伊藤七郎	1	1	1	加茂正毅	0	0	0
西垣信男	0	1	1	古沢亀治	0	1	0	千葉清一	0	0	0	佐々木政行	0	0	1
小原治	1	0	1	花川稔	0	0	0	村井直行	0	0	0	三友盛行	2	1	1
吉田繁行	0	1	1	今井秀和	0	0	0	山崎正喜	0	0	1	高島貞作	0	0	0
竹村満夫	0	0	0	東原正広	0	0	0	松本嘉吉	—	—	—	福島信一	1	0	1
高橋常次	0	1	0	岡部実	0	0	0	後藤田信夫	0	0	0	古田起雄	1	2	2
筒井留雪	0	0	0	渡辺善行	0	0	0	齐須安雄	1	1	1	本田萌	0	1	1
筒井正守	0	0	0	田島育三	—	—	—	今井靖清	1	0	0	中村敏夫	0	0	1
室井太吉	0	0	0	竹村昇	2	2	2	山田良太郎	0	0	0	真野勇	0	0	1
安田康正	0	0	0	松隈健二	0	1	1	房川喜延	1	1	1	多田俊夫	1	1	1
山田一男	1	1	1	小林義忠	0	0	0	笹淵二郎	0	0	0	小岩正一	0	1	1
松田昌介	1	0	0	古瀬イセ	0	0	0	井上亮夫	1	1	1	伏見哲	0	1	1
舟田正明	0	0	0	藤本久雄	1	1	2	笠井剛	0	1	1	中川一平	0	0	0
菊地良	0	1	1	小川清	1	1	0	赤堀岩男	1	1	0	武佐地区			
遠田豊三	0	0	1	佐藤道嘉	0	0	0	鈴木敏夫	2	1	1	丹羽孝	1	0	0
西山高蔵	1	1	1	佐藤末美	0	1	0	俵橋地区				丹羽正明	0	0	1
長正路正義	0	1	0	佐藤拙	1	1	1	名越成夫	0	1	1	亀井泉	0	0	0
大野正己	0	0	0	佐藤永雄	0	0	0	佐藤清	1	1	0	中司哲弥	0	0	0
吉成はな子	2	0	0	佐藤束	0	1	1	乾守夫	0	0	1	上原徳保	0	0	0
福村守	0	1	1	望月幸男	0	1	0	乾勝美	0	0	0	工藤政義	0	0	0
遠藤弘成	0	0	0	白築政博	0	0	1	伊東武	0	0	0	舟橋清高	0	0	0
笠原金吾	0	0	0	武田勇	1	3	0	大山富雄	1	1	1	酒井清志	0	1	0
唐崎幸司	0	0	0	高橋敏夫	1	2	0	山下孝二	0	0	0	目黒雅隆	0	1	1
中標津地区				熊倉彦吉	0	0	0	北川栄治	1	0	0	千葉弘	1	1	1
綏坂欣一	1	2	2	小林茂雄	1	0	1	水本勘蔵	0	1	0	工藤剛	1	1	1
綏坂恭民	0	0	0	阿部正六	1	1	1	水本一三	1	0	2	児島喜一	2	2	1
吉川晴久	0	0	0	佐藤三男	0	1	1	山本正八	1	1	2	児玉光彦	0	0	0
滝場光明	1	1	1	長瀬貞義	0	0	1	榎田英雄	1	1	1	坂口亀一	2	2	2
久保慶一郎	1	1	1	開陽地区				穴吹貞明	1	0	1	白田穰	0	0	0
久我良夫	1	0	0	土井上昭男	1	1	1	佐藤正男	0	0	0	新谷正二	1	1	1
正城純一	0	1	0	向館金吾	0	1	1	佐々木文作	0	1	1	井口精一	0	0	0
荒昭一	1	0	1	山田輝男	2	2	2	野口忍	0	0	0	川上茂	1	0	0
桜井誠造	0	0	0	船越政雄	1	0	1	太田功	1	0	1	石橋喜作	0	0	0
佐々木繁雄	0	0	0	浅野トミ子	2	1	1	岡次郎	0	0	1	長谷川寿	0	0	0
佐藤晴信	0	1	0	吾妻寅男	1	1	0	金子安有	0	0	0	花尻武夫	1	1	0
奥村武雄	1	1	2	鈴木嵩	2	2	2	高野勇	1	1	0	中条由治	0	1	2
阿部忠次郎	0	0	0	桜井精治	0	0	1	中林勇	0	0	0	中条幸作	0	0	0
三森章司	0	0	1	横田孝博	1	2	1	工藤隆弘	1	1	1	奥村保章	1	0	1
川手輝雄	1	1	1	高橋寅之助	0	0	0	赤江雪右門	1	1	1	荳岡信二	0	0	0
下山恵市	0	1	0	中本栄太郎	0	0	0	沢口正志	1	0	1	高橋昌信	1	0	0
石崎多門	0	0	0	丸田良夫	0	0	0	目黒茂	1	1	0	中塚秀夫	1	2	1
林仁一郎	0	0	1	鈴木重蔵	0	0	0	大西秀良	1	0	2	黒田定利	1	2	2



あなたもやってみよう

【解き方】 四枚の絵を見て、連想される言葉をマス目の中に入れてから二重ワクの七文字をうまくくねらべかえると、ある言葉ができます。その言葉だけをハガキに書いて送ってください。

★応募規定★

①官製はがきに答えを書いて送って下さい。

②氏名・年令・住所

③対象 小・中学生

④宛先 中標津町東七条南二丁目 中標津農協 組織農政係

※正解者十名に記念品贈呈、正解者多数のときは、抽選で決めます。

十二月号の正解は「キクニギヨウ」でした。次の十名の方に記念品を差し上げますので農協へとり来て下さい。

《南中》正城仁志君、《依橋》亀代由香利さん、《依中》水本哲也君、《共成》工藤真由美さん、《旭ヶ丘》佐藤政之君、《南俣橋》大西まさひで君、《本俣》富沢貴君、《北光》中浦達也君、《北進》川村則子さん、《群馬》佐藤美登里さん

ヒント・お願ひしましす

三

ヒント・最大のやぐら

テ

三

ヒント・トラに变身する人

三

ノ

ヒント・金バツジ

ギイ

三

ストアーからお知らせ

根室管内「Aコープチェーン」がこのほど、家具類を農家の方が少しでも有利にお買求めが出来る様にと、町内大通り南一丁目にある(株)丸協家具センターをチェーン指定店としました。

農協ストアーでは本農協組合員であるという証明をするため「組合員証」を発行しました。

**購買組合員証**

コードNo. \_\_\_\_\_ 発行No. \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 住所 \_\_\_\_\_

上記の方は、当農協の組合員であることを証明致します。

昭和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

農協協同組合 印

発行責任者 \_\_\_\_\_ 印

有効期限 昭和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日まで

**《取扱内容》**

- 購入の際は購買組合員を先導係員に促して下さい。(持参により有利にお買求めいただけます)
- 本組合員に限りお買上げ商品代金について当農協が支払い保証致します。なお支払方法については各農協と協議する。
- 本証は、紛失・盗難等の場合により、無効とされた場合でも本人負担となりますので大切に大切に保管して下さい。(書留印のないものは無効です)
- この組合員証は、下記規定以外には使用出来ません。

**Aコープチェーン指定店**  
丸協家具センター  
中標津町大通り南一丁目  
TEL 0157-2356

なお、くわしいことについては農協ストアー事務所でお待ちしております。

暮しのアイデア  
ブリとネギの酒粕鍋

①好みの薬味をふる。

②コツ 酒粕を入れてから煮続けると風味がとぶので、汁の味や野菜の煮え加減によく注意してから入れること。

ブリは塩をふって霜ふりすると生臭みが消える。

(メモ) 酒粕はなるべく、練り粕(水割り焼酎を入れて密封し夏越しして、みそ状に柔らかくなつたもの)を用いるほうが風味がよくておいしい。板粕のときは湯を注いでふやかし、くだいて柔らかくして用いる。

材料(四人分)  
ブリ四六切れ、ダイコン一本、ジャガイモ三個、ゴボウ一本、ちくわ二本、ネギ一本、だし汁カップ五、酒粕一〇〇グラム、みそ、しょうゆ、塩

作り方  
①ブリは三、四センチ角に切り、塩少量をふって一〇分ほどおき、ざるにのせて熱湯をかけて霜ふりし、すく冷水をかけて水気をきる。  
②ダイコンは皮をむき、一センチ厚さにしごちヨウ切り、または半月切りにしごちとゆでる。  
③ジャガイモは皮をむいて大きく乱切りし、水にはなしてアク抜きをする。  
④ゴボウは皮をこそげて水につけ五ミリ厚さの斜め切りに、または乱切りにし、ざつとゆでる。  
⑤ちくわは五、六ミリ厚さの斜め切りにする。  
⑥ネギは一、五センチ長さのぶつ切りにする。  
⑦だし汁にダイコン、ゴボウを入れてふたをして煮、途中でジャガイモ、チクワを加えて、中火で煮る。  
⑧ブリも加えて、野菜に竹串が通るまで煮る。  
⑨みそ八〇グラム、しょうゆ大さ



あけておめでとうございませす。「組合だより」を毎月愛読いただきお礼申し上げます。

本年もこの「組合だより」が組合員皆様の手となり足となりつよい広報紙としてがんばってまいりますので皆様の御支援とご協力をお願いいたします。

尚、本紙「青年部だより」「婦人部だより」は紙面の都合により来月号で地区大会、全道大会、安達婦人部長の中国視察報告等記載いたします。

横山福夫